



活動報告



浄水場等設備技術実務研修会（大阪会場第3回：9月2日～5日、第4回：9月9日～12日）

浄水場・給水所等の運転管理に携わる技術系職員の方々18名（大阪会場第3回：9名、第4回：9名）の参加を得て、大阪市水道局体験型研修センターの訓練用設備を利用して、実際にポンプ実流試験装置を使った実習等、機器類の運転・操作を体験するとともに、設備機器の保守・管理の実務について研修を実施した。

配管設計講習会（関東会場第1回：9月3日～5日、第2回：9月10日～12日、東北会場：9月17日～19日）

水道事業体及び民間企業等において配管設計の経験が少ない水道技術者の方々154名（関東会場第1回：52名、第2回：52名、東北会場：50名）の参加を得て、「水道の課題と設計業務」、「配管設計・積算の基礎知識」、「製図の基本」、「管路（GX形）の製図演習」、「積算の基本」、「管路（GX形）の積算演習」について研修を実施した。

未納料金対策実務研修会（大阪会場第2回：9月4日～5日、東京会場第2回：9月18日～19日）

水道料金徴収業務に携わる方々76名（大阪会場第2回：43名、東京会場第2回：33名）の参加を得て、未納料金対策（給水停止、支払督促等）について実務を中心とした研修会を実施した。

また、グループ別のディスカッションでは、「未納発生を予防する対策」等について活発な情報交換が行われた。

令和7年度第4回理事会（9月3日）

青木理事長が議長となり、報告事項1「公益社団法人日本水道協会の会務」について報告した。

続いて、議案の審議に入り、第1号議案「公益社団法人日本水道協会第107回総会の議案の追加について」、第2号議案「公益社団法人日本水道協会理事会運営規則の一部改正について」、第3号議案「定款に関する特別調査委員会規程の一部改正について」「会員の入会について」が上程され、審議の結果、それぞれ原案のとおり決定した。

令和7年度第2回運営会議（9月3日）

本協会の青木理事長が議長となり、報告事項1「令和8年度水道関係予算の概算要求」について、国交省、総務省から説明があったのち、報告事項2「令和7年度全国会議（広島市）シンポジウム」、報告事項3「令和7年度体験



型水道イベントの実施」、報告事項4「令和7年度水道イノベーション賞」、報告事項5「IWA（国際水協会）世界会議・展示会」、報告事項6「令和6年度水道賠償責任保険等の実績」、報告事項7「水道協会雑誌への論文投稿」、報告事項8「水道の基盤強化ミーティングの創設」、報告事項9「水道事業アドバイザー制度の拡充」について事務局から報告があった。

続いて、第1号議案「令和8年度水道関係予算等の要望」、第2号議案「公益社団法人日本水道協会第107回総会における会員提出問題」、第3号議案「令和8年度全国会議の開催地」がそれぞれ上程され、審議の結果、原案のとおり決定した。

会議終了後、第1号議案の議決に基づき、地元選出国會議員、財務省等に対し陳情を行った。

第795回抄録委員会（9月11日）

テーマ別抄録及びオムニバス記事作成について審議を行った。

第209回水道 GLP 認定委員会（9月16日）

水道 GLP 認定について審議した結果、一般財団法人宮城県公衆衛生協会（JWWA-GLP095）、株式会社総合環境分析（JWWA-GLP096）及び一般社団法人新潟県環境衛生中央研究所（JWWA-GLP129）の認定更新を決定した。



また、一般財団法人岐阜県公衆衛生検査センター（JWWA-GLP024）、さいたま市水道局（JWWA-GLP025）及び熊本市上下水道局（JWWA-GLP074）の認定維持を決定した。

第1038回会誌編集委員会（9月22日）

本誌10月号の編集方針、投稿原稿の査読状況等について審議を行った。

